

河野洋二郎 （河野洋二郎） 数学者。明治二十八年八月一日神奈川県生れ（元
 〇五一）。昭和四年東京帝國大學理學部卒。新潟高等学校、新潟大學各
 教授歴任。

譯書、ポヤンカレ著『科學と假説』（昭和十二年一月二十五日岩波書
 店「岩波文庫」）、ツンリ・ポヤンカレ著『晩年の思想』（昭和十四
 年十月二十五日岩波書店「岩波文庫」）、ピエル・ブートゥルー著
 『數學の進歩』（數學者の科學的理想）（昭和十八年二月二十五日岩
 波書店）、トビヤス・ダンツィウ著『科學の言葉』（數學者の心
 教養ある人々のための批判的概観）（昭和二十年十月十五日岩波書
 店）、デーデキント著『数論の連続性と数の本質』（昭和二十
 六年十一月十五日岩波書店「岩波文庫」）等。

著書『微積分入門』（昭和二十五年七月二十日岩波書店「岩波全書」）
 等。

